

いちいがし

豊橋市立多米小学校

〒440-0027

豊橋市多米中町二丁目

27番地の1

TEL (0532)62-6167

FAX (0532)65-1208



した。なぜなら、本校には、明治時代の尋常小学校時代の校旗が玄関に飾れており、そこには現在も使われている校章が描かれているからです。私が推察するに、昭和初期の国家総動員法により、学校の独自性を出すことができなくなり、すべて国や行政府に歩調を合わせるという全体主義の影響があったのではないかと考えます。なお、国民学校時代の校旗は尋常小学校時代の校旗とともに玄関に飾る予定です。

二つの贈り物とおして、多米小学校の子どもたちが学校の歴史を振り返り、あらためて校区を見つめ直し、「ふるさと多米」への郷土愛が育まれるよう、教職員一同取り組んでまいります。本年も引き続きご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



石碑



寄贈された書画

「父が遺した書画を多米小学校に寄贈できないでしょうか。」昨年の五月、私の知人から相談がありました。知人の父親が本校で勤務していたときに、当時の校長からいただいたものです。書画には、「第十五代多米小学校長」の肩書とともに、昭和五十一年から三年間にわたり校長を務められた兵藤彰先生の名前が認(した)められています。ご存じのように、体育館の前にある石碑「一意専心」の文字を書かれた先生です。書画は校長室に飾られていますが、達筆で素人にはわかりづらいものなので、豊橋在住の書道家である浜野龍峰氏に解説を依頼しました。右から読んで「心肅容家」と書かれており、「心を肅して家に容(い)る」と読むことができ、「自分の立場で冷静に物事を見つめて取り組む」ということだそうです。

もう一つの贈り物は校旗です。昨年の夏休み、学校の資料室の奥から本校の教員が偶然見つけました。校旗には「国民学校」と記されており、昭和初期の戦時中のもので考えられることから、市の美術博物館に相談しました。結果は、戦時中のものであるということです。ただ、校章ではなく豊橋市の徽章「千切(ちぎり)」が描かれていることを疑問に思いま



尋常小学校の校旗



発見された校旗

『百五十周年の二つの贈りもの』

校長 酒井 憲一

にこにこえがお
じぶんでちゃれんじ
いっぱいまなんで
こころをつなげよう

これから、地域のよさにふれながら、たくさんのごことにチャレンジし、にこにこ笑顔がたくさん見られる「にじいろ」の毎日を通してほしいと思います。



着実な「前進」

A large group of children, mostly in white shirts and dark skirts or trousers, are gathered in a brightly lit school hallway. Many of the children are holding up colorful, striped paper fans or signs, smiling for a photo. The hallway has large windows on the right side, and a bulletin board is visible on the left wall. The children are arranged in several rows, filling the width of the hallway.

大成長の「High Five!」

学年目標の「ギア2」に向かって、た

くさんががんばった一年でした。

「一年生に多米小を好きになってほしい」という思いをもって取り組んだ学校案内やおもちゃまつり。おもちゃまつりでは、一年生が楽しめるおもちゃを考えたり、調べたりして一生懸命準備しました。一年生が楽しそうに遊ぶ姿を見て、とても誇らしげでした。

夏目牧場や駄菓子屋「にじ」などへ校区探検に出かけ、乳しぼりや袋詰めの体験をしました。働く人たちが、多米の町を思っていることを知り、自分たちにもできることとはないかと考えることができました。

みんなできまざまな活動を行い、すてきなお兄さんお姉さんへと成長することができました。今後も仲間と一緒にさらなる成長を遂げることを期待しています。



多米っ子発表会

（学級目標「みんななかよし」をテーマに掲げ、たんぽぽ学級で練習に励みました。「POKEDANCE」では、人差し指を左右に振



最高学年として見せてくれた
「シン」の姿　　ゝシン・ロクゝ

学年目標「シン・ロク」に込めた、六つの「シン」の姿がたくさん見られた一年でした。

運動会では、新しい応援合戦の形を作り出した。全校が一丸となって盛り上がった瞬間でした。多米っ子発表会では、自分たちの力ではこんなものではないと、**真の自分たちの力を信じて**練習をし、最高学年として感動のハーモニを響かせました。

「心身共に成長してきた私たちだからこそ感動させる歌を卒業式で歌いたい」という思いで、小学校生活を最後まで全力で**進み**続けました。次のステージでもその子らしく輝けることを願っています。



三原色」が混ざり合っ

「三原色」の学年目標の下、個人の色を輝かせつつ、さらにその色を混ぜ合わせて新しい色を創り出そうとさまざまな活動に取り組んできました。

発表会では一人一人が役割をもち、それぞれが輝く場面が見られました。成功に向けて努力を重ねる姿に成長を感じました。また合唱ではみんなの歌声が合わさって、素敵なハーモニーを響かせました。まさにみんなの色が混ざり合ったことでできた歌声でした。

そんな個性を磨きつつ、
高めた子どもたちは、
来年度からは高学年の
仲間入りです。それぞ
れが独自の色で輝きな
がらも、互いに協力し
て、また新たな色を創
り出していつてくれる
ことを期待しています。

A large group of students, likely members of a school choir or band, are posed on a stage. They are arranged in several rows, with some standing on a raised platform in the back. All students are wearing white long-sleeved shirts or sweaters. Some are holding what appear to be musical instruments, possibly recorders or small flutes. The background is a simple stage setting with a curtain.

「GO (GOST DA ESCOLA)」※「学校が好き」

※あくまでも現時点での予定です。

変更や詳細はホームページをご覧ください。



- | | |
|--------------------|---------------------|
| 4. 8 火 入学式 | 10. 4 土 多米っ子発表会 |
| 4. 9 水 始業式 | 10. 5 日 150 周年記念式典 |
| 4. 26 土 授業参観・学級懇談会 | 11. 26 水 学校保健委員会② |
| 引き取り訓練 | 12. 4 木～ 5 金 |
| 5. 17 土 運動会 | 6 年修学旅行 |
| 5. 29 木～30 金 | 12. 10 水～12 金 個人懇談会 |
| 5 年野外教育活動 | 1. 22 木 持久走大会 |
| 6. 26 木 学校保健委員会① | 2. 13 金 授業参観 |
| 7. 9 水～11 金 個人懇談会 | 3. 19 木 卒業式（予定） |

令和6年度教育活動におけるアンケートの結果

「学校教育活動に関するアンケート①～⑳」へのご協力ありがとうございました。

児童に実施した「学校生活についての児童アンケート①～⑱」もその結果を下記の表に示しています。

A：満足・よいと思う（しっかりできた） B：だいたい満足・だいたいよいと思う（できた） C：やや不満・あまりよくないと思う（あまりできない）
D：不満・よくない（できない） の4段階の評価によりアンケートを実施し、それぞれ百分率（％）で表しました。

設 問		比率				昨年との比較
		A	B	C	D	
		保護者（上段）				
設問1	学校からの連絡や情報は、紙での配付を減らし、基本的にメール配信やホームページで提供しています。このような情報提供の方法についてどのように思われますか。	37.8%	49.6%	10.6%	2.0%	↓
		52.5%	42.5%	2.5%	2.5%	
設問2	下校時の巡回指導や、命の尊さを実感し、自分の命は自分で守る安全教育を展開しています。このことについてどのように思われますか。	49.1%	45.7%	4.9%	0.2%	↓
		40.0%	52.5%	5.0%	2.5%	
設問3	保護者の方々や子どもたちが相談しやすいように、外部機関と連携し、スクールカウンセラーをはじめ、さまざまな立場の職員が対応できる体制をとっています。このことについて、どのように思われますか。	47.7%	47.9%	3.9%	0.5%	↓
		55.0%	42.5%	2.5%	0.0%	
設問4	学校行事の日程、授業参観の時期や回数など、保護者や地域の状況を把握しながら計画を立てていますが、その日程や内容は適切でしたか。	49.6%	46.5%	3.6%	0.3%	↑
		45.0%	52.5%	0.0%	2.5%	
設問5	学びを深める話し合い活動や振り返りを大切にした授業を展開したり、子どもたち一人一人の学習状況に対応できるGIGAタブレットを活用した授業を行ったりしていますが、どのように思われますか。	40.2%	50.9%	4.8%	2.4%	↓
		40.0%	50.0%	10.0%	0.0%	
設問6	いのちの大切を学ぶ場として、道德の授業や読み聞かせなどの活動を取り入れていますが、どのように思われますか。	56.9%	39.7%	2.9%	0.2%	↓
		37.5%	50.0%	12.5%	0.0%	
設問7	運動会や多米っ子発表会、持久走大会などの行事は、個人の目標をもたせたり、子ども同士の関わりを大切にしたりしています。このような行事の取り組みをどのように思われますか。	61.5%	35.9%	1.7%	0.7%	↓
		62.5%	32.5%	5.0%	0.0%	
設問8	学ぶ意欲を育てるために、身近にある地域教材を活用したり、地域の方のお話を聞いたり、地域での体験活動を取り入れたりしていますが、どのように思われますか。	64.4%	34.1%	1.4%	0.2%	↓
		62.5%	27.5%	10.0%	0.0%	
設問9	子どもたちの自己有用感を高めるために、一人一人に役割と居場所のある学級経営と、互いと認め合う学校風土づくりに努めています。どのように思われますか。	53.3%	42.4%	3.1%	0.9%	↓
		42.5%	52.5%	5.0%	0.0%	
設問10	体調が悪かったり、けがをしったりした場合の対応は、保護者への連絡を含めできるだけ早く行うように努めています。その対応についてどのように思われますか。	55.4%	39.7%	3.7%	1.0%	↓
		65.0%	27.5%	7.5%	0.0%	
設 問		比率				昨年との比較
		A	B	C	D	
令和6年度児童生活アンケート	① 学校は 楽しいですか。	51.8%	39.3%	5.7%	3.3%	↑
	② すずんで あいさつ を していますか。	44.6%	34.4%	16.4%	4.6%	
	③ チャイムの時間を まもって 生活していますか。	60.3%	36.3%	3.1%	0.3%	
	④ 学校のきまりや やくそくは まもれていますか。	62.1%	31.8%	5.5%	0.7%	
	⑤ 通学はんで あつまる時間や きまりをまもり ならんで 安全に 登校していますか。	59.0%	33.1%	6.0%	2.0%	
	⑥ 友だちを 大切にしていますか。	78.5%	20.5%	0.5%	0.5%	
	⑦ 係活動やきゅう食当番、そうじでは、友だちと 協力して 活動することが できましたか。	70.2%	27.9%	1.8%	0.2%	
	⑧ 青空の時間や 太陽の時間には 外に出て すずんで 運動を していますか。	43.5%	27.9%	19.9%	8.8%	
	⑨ 運動会や 多米っ子発表会などの 行事では、力いっぱい がんばりましたか。	82.4%	15.6%	1.1%	0.8%	
	⑩ タブレットは、自分の学習に やく立っていると思いますか。	68.9%	28.3%	2.0%	0.8%	
	⑪ 授業のとき、先生や 友だちの話を 聞くことが できましたか。	65.3%	31.9%	2.1%	0.7%	
	⑫ 多米校区の人の 話を聞いたり、校区の いろいろな所へ 出かけたりする学習は 楽しいですか。	66.9%	28.7%	2.8%	1.6%	
	⑬ 早ね 早おき 朝ごはんや メディアコントロールを まもって 生活していますか。	38.1%	42.5%	17.8%	1.6%	
	⑭ しゅくだいや 本読みなど、家でも きちんと 学習していますか。	52.4%	35.3%	10.1%	2.1%	
	⑮ こまったことが あったとき 先生に そうだんできますか。	28.2%	44.0%	21.8%	6.0%	
	⑯ 先生は、ねっしんに わかりやすい授業を していますか。	66.6%	29.2%	2.9%	1.3%	
	⑰ 先生は、生活や 学校のきまりが 守れるように 取り組んでいますか。	70.4%	26.2%	2.4%	1.0%	
	⑱ 先生は、できたことや がんばったことを みとめ、ほめてくれますか。	52.6%	39.1%	6.2%	2.1%	

※A+Bが80%以上のものは、 で示しています。また、A+Bについて、昨年度と比べて5%以上の増減を↑↓で示しています。

多くの項目でA+Bの合計が80%以上になっていますが、80%に達しない項目や昨年度との比較で下がってしまった項目については、分析をして指導の改善を図り、子どもたちにとってよりよい教育環境づくりができるように、より一層取り組みに力を入れていきます。今回のアンケート結果を踏まえ、令和7年度の教育方針につきまして、ホームページや学校新聞(いちいがし)等でお知らせします。